

来場者100万人を達成

ぐんま総合情報センター（ぐんまちゃん家）

東京・銀座にある群馬県のアンテナショップ、「ぐんま総合情報センター」（ぐんまちゃん家）の来場者が11月21日、100万人に達した。8月27日に90万人を達成してから3カ月弱での大台乗せとなった。宮崎信雄所長は「何度でも来ていただけるよう、趣向を凝らした店舗展開を旨指す」と意気込む。

100万人目となった 高岡紀子さん（38）。1 高岡さんは「思ってもいのは千葉県市川市在住の 00万人目と聞かされた なかったのでビックリし



発揮できるように なった。今では1日平均1100人の方々が足を運んでくれる」と述べ、ぐんまちゃん家の活動を評価するとともに、今後に大きな期待を寄せた。

（3万円相当）、県観光国際協会の田村亮一理事からぐんまちゃんぬいぐるみが贈られた。また、100万人目の到達日を予想するクイズには約300通の応募があり、44人がこの日を当

わいを見せる。ある女性

助かっている」と評価する声は強い。銀座界隈はアンテナショップが集まり、日々情報発信に努めている。群馬の知名度は決して高くないだけに、ぐんまちゃん家の果たす役割は極めて大きいといえそうだ。



認知度向上に貢献 市町村PRへ一役

100万人達成に寄せて

所長・宮崎信雄

ました。ぐんまちゃん家に来たのは2回目ですが、群馬県にはけっこう足を運んでおり、草津温泉には4回も行きました」とニコリ。大澤正明知事から100万人目の認定証と副賞の宿泊券

は1階部分が狭かったが、3月に拡張し、観光案内や物産販売に大きな力を

この度のぐんま総合情報センター（ぐんまちゃん家）来場者100万人の総合情報発信拠点として2008年7月にオープンしました。今年3月には1階店舗部分を拡張して、取扱商品数の増加や観光案内の充実を図ったところですが、ぐんまちゃん家では、首

都圏における「群馬県」の総合情報発信拠点として2008年7月にオープンしました。今年3月には1階店舗部分を拡張して、取扱商品数の増加や観光案内の充実を図ったところですが、ぐんまちゃん家では、首

PRイベント 年300日開催

皆様に伝えるため、県産品販売や観光案内はもちろんのこと、テレビ・雑誌などへの情報提供を行うほか、企業誘致、U・Iターンなどの活動にも積極的に取り組んでいます。ぐんまちゃん家では、お客様に「何度でも行ってみたい」と思っていたら、趣向を凝らした店舗展開に向けて、職員一同、引き続き努力してまいります。皆様のお越しを心からお待ちしております。



ぐんまちゃん家では、首